

2013年 FM上級セミナー

『FMの将来に向けた評価検証および戦略・計画の構築と実践』 認定ファシリティマネジャー (CFMJ) CPD 研修

わが国は、一昨年3.11東日本大震災に見舞われ、その復旧・復興はまだこれからです。この災害は、今日においても国内のみならず全世界に大きな影響を与えています。一方、社会はその変化の度合いを地球規模で速めています。

このような状況にあって、FMは、将来を見据えた評価検証をもとに、経営と密接に結びついたFM戦略の構築と中長期の計画の策定により、着実な実行を進め、官民ともに経営に積極的に貢献しなければなりません。

以上の趣旨に基づき、今年は掲題のテーマに基づいた総合的な「2013 FM上級セミナー」を著名な講師陣をお招きして、下記日程で開催することとなりました。

セミナー概要

日 程：2013年10月31日(木)、同11月1日(金)、同11月7日(木)、同11月8日(金)

時 間：いずれも13時20分～17時30分 2講座/1日 質問・休憩時間含む

初日10月31日(木)のみ、13時10分開始とします。

最終日11月8日(金) 講義終了後18時から修了式及び交流会を行います。

会 場：JFMA 会議室 定員30名とします。(会場は変更の場合もあります)

※全日程の受講を原則とします。やむを得ない場合1日単位の受講も可とします。

受講料：全日程ー JFMA 会員 5万円、JFMA 非会員 6万円

● 1日単位ー JFMA 会員 1万5千円 JFMA 非会員 2万円 (当日の資料代含む)

その他：認定ファシリティマネジャー (CFMJ) 資格登録更新講習 B方式ポイント取得

1ポイント/1講義、全受講者は10ポイント及び修了証交付

交通機関

都営新宿線 浜町駅より徒歩2分

都営浅草線 人形町駅より徒歩6分

東京メトロ日比谷線 人形町駅より徒歩6分

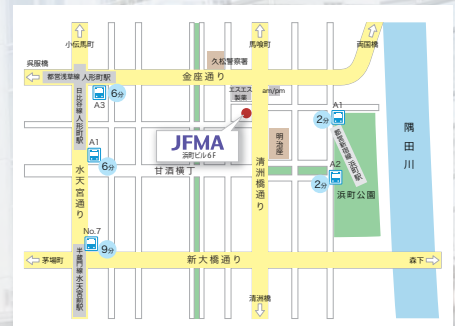
東京メトロ半蔵門線 水天宫前駅より徒歩9分

主催/申込先：公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会 (JFMA)

〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-13-6 浜町ビル 6階

TEL 03-6912-1177 FAX 03-6912-1178 E-mail : koushin@jfma.or.jp

http://www.jfma.or.jp/ 担当者：小林 寛、湯浅 諭美



受講申込書

上記内容及び裏面スケジュールを確認し、下記の通り申し込みいたします。

FAX : 03-6912-1178
E-mail : koushin@jfma.or.jp

企業/団体名					
所在地	〒				
受講者	氏名	所属・役職	CFMJ 資格 有・無		
連絡担当者	氏名	所属・役職	TEL e-mail	FAX	
受講料	全日程受講	会員 5万円 <input type="checkbox"/>	非会員 6万円 <input type="checkbox"/>		
※該当する日に○をして、合計金額を記入してください	1日受講(会員)	万円 <input type="checkbox"/>	10/31(木) <input type="checkbox"/>	11/1(金) <input type="checkbox"/>	11/7(木) <input type="checkbox"/> 11/8(金) <input type="checkbox"/>
	1日受講(非会員)	万円 <input type="checkbox"/>	10/31(木) <input type="checkbox"/>	11/1(金) <input type="checkbox"/>	11/7(木) <input type="checkbox"/> 11/8(金) <input type="checkbox"/>

■まず FAX か e-mail でお申し込み願います。■全日受講の場合、同一受講者に、全講座を受講していただくことを原則とします。

【受講料振込み先】ーお申し込み後、請求書を送付いたします。

みずほ銀行 本店 普通 1016329

名義人：公益社団法人 日本ファシリティマネジメント協会

2013年FM上級セミナー

『FMの将来に向けた評価検証および戦略・計画の構築と実践』 認定ファシリティマネジャー (CFMJ) CPD 研修 スケジュール

開講の言葉 13:10~13:20

第1日
10/31
(木)

第1講 13:20~15:20

FMの国際標準化動向

ーファシリティマネジメントとアセットマネジメントのISO国際標準化についてー

公益社団法人日本ファシリティマネジメント協会

専務理事

池田 芳樹 氏

JFMAがファシリティマネジメント国際標準 (ISO) の国内審議団体として、そのドラフト作成に貢献しています。一方、インフラ資産管理の国際標準が、FMに先立って「アセットマネジメントシステム」として制定される模様であります。ISOの動向を紹介します。

第1講 13:20~15:20

第2日
11/1
(金)

サステナブル・キャンパス・プロジェクト

東京大学 生産技術研究所 教授

東京大学サステナブルキャンパスプロジェクト室長 野城 智也 氏

世界の大学においては、現在、さまざまなサステナブル・キャンパス・プロジェクトが進行しています。

本講義では、東京大学が展開している、サステナブル・キャンパス・プロジェクト (TSCP: Todai Sustainable Campus Project) の内容・成果・課題について概説するとともに、東京大学が加盟しているIARU (International Alliance of Research Universities) 世界トップクラスの10大学との共同調査についても紹介します。

第1講 13:20~15:20

第3日
11/7
(木)

企業のBCP(事業継続計画)とファシリティマネジメント

ー東日本大震災から導き出されたBCPの課題ー

損保ジャパン日本興亜リスクマネジメント株式会社

取締役 リスクコンサルティング事業本部長 高橋 孝一 氏

東日本大震災における企業と組合の奏功事例を紹介・解説します。また、事業再開の分かれ道となった「建物や設備の耐震」について触れ、BCPを支えるファシリティマネジメントについて説明します。さらに、2013年7月に発行された内閣府の事業継続ガイドライン(第3版)について解説します。

第1講 13:20~15:20

第4日
11/8
(金)

企業価値の尺度とファシリティ・コスト

早稲田大学大学院会計研究科

教授 博士(商学)

清水 孝 氏

今日の企業の目的の一つは企業価値を高めることです。企業価値の概念は様々ですが、本講義では、企業価値測定のための財務尺度を考えます。また、企業価値を高めるために、ファシリティ・コストをどのようにマネジメントするかについても触れます。

第2講 15:30~17:30

世界のFMビジネスの潮流と日本のFM戦略計画構築の方向性

ーグローバルな経営環境変化に対応するためにー

名古屋大学大学院 環境学研究所 施設計画推進室 特任准教授

株式会社 松岡総合研究所 代表取締役 松岡 利昌 氏

世界のFMビジネスがどのようにして発展してきたか、そして、現在どのようなキープレイヤーが活躍しているのかその潮流を把握します。その中で、国際標準化 (ISO) の動きを見据え、日本のFMビジネスの課題を浮き彫りにしながら、FM戦略計画構築の方向性を示します。

第2講 15:30~17:30

戦略的経営管理

ー環境変化に対応したPDCAー

日本大学商学部

准教授

川野 克典 氏

企業のミッション、ビジョン、バリュー(経営理念)に基づき戦略、重点施策、アクションプラン(行動計画)の策定と業績評価基準の設定を行い、中期経営計画、予算を実行、評価、是正し、経営目標を達成して行く方法について、企業事例を含めて解説します。

第2講 15:30~17:30

建築・都市のレジリエンス

ー建築・都市環境工学分野の最近の話題よりー

国立大学法人 豊橋技術科学大学 大学院工学研究科

建築・都市システム学系 准教授 増田 幸宏 氏

レジリエンスとは「企業や組織、建築・都市システム、生態系等に代表される複雑システムが、不測の変化や困難な状況に直面した際にも、難局を切り抜けて生き残り、深化し、適応し、成長する能力」を意味する新しい概念です。本セミナーでは、建築・都市環境工学分野の最近の研究課題を紹介させて頂きながら、建築・都市のレジリエンスとFMについて考える機会にしたいと思います。

第2講 15:30~17:30

建物価格評価の今日的課題

明海大学

不動産学部長

中城 康彦 氏

わが国は土地と建物を別個の不動産として評価します。建物に単独の所有権がなく、土地所有権に帰趨する英米法では、土地建物一帯の評価をすることに、わが国では別々に評価します。グローバル評価が課題の今日、建物価格評価が問題となっています。

18:00~19:30

皆勤表彰 + 交流会